議案第8号 令和7年度三穂まちづくり委員会事業計画(案)

1 事業基本方針

旧小笠原家書院築400周年祭も無事終わり、やれやれと思っていたのも束の間、今度は役員選出でたいへん苦慮し、副会長不在のまま、令和7年度を出発することになりました。

今までの役員選出の方法では、もはや誰も受けてくれない時代に突入したと実感したところですが、副会長不在で次の会長候補がいないという状況にあることを踏まえる中で、今年度は、新しい役員選出方法を幅広く求め、役員を受けやすく辞めやすい、恒久的に続く方法を作り出さなくてはならないと考えます。今までの選出方法でどこに問題があったのか検証し、次の役員をスムーズに選出することが急務となっています。

区制度がはじまり、2年間進展のないまま推移しています。各区での話し合いを設け、合 併へ向けた準備を進めていただきたいと考えます。

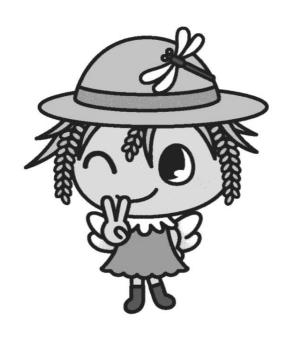
また、区の体制が整った後には13名の組合長と役員で構成する自治振興委員会は、5名 の区長と役員で構成するよう再編成していきたいと考えています。

今までの事業を見直し、無駄を省き、役員の負担軽減を図り、それに伴って予算を見直すなど、改革を推し進めていきたいと考えております。

以上、3つを今年度の事業基本方針といたします。

みなさまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

三穂まちづくり委員会 会長 荒井三千秋



令和7年度総務委員会事業計画(案)

【活動方針】

昨年度、区制への移行で生じてきた問題点を改善の方向へ進めていきたい。まず、役員の負担軽減について、例年の事業の見直しを検討し、地区の規模に応じた事業計画をたて予算を計上します。また今年度も随時見直しを検討してまいります。その中で、継続が望ましい事業については、それぞれがあくまでも無理なく持続可能な、よりコンパクトな活動となるよう知恵を絞りたい。書院の環境整備作業で急傾斜地については飯田市に委ね、専門業者に任せたい。

人口減少の対策として、三穂への移住者の推進を図るため、「田舎暮し体験プログラム」を プロジェクト推進しているが、県外や地域外の特に若者世代の方々の中にとって、三穂の区費 が他の地区と比べ高く、移住しづらい。この区費の問題は以前よりあり、いよいよ本格的に考 えなければならない時期にきている。高齢化も進む中、移住者増の住み易い地区を目指すため に、最初に地区員の金銭的負担軽減を目指したいと考えます。今年度1年を通して事業予算の 適正化を検討し、どこまで負担軽減できるかシミュレーションを試みたい。反面、地域活動の 委縮を防ぐため、400周年事業が終了し一段落した今年度は、各区への地域づくり支援金とし て予算化します。

また、従来のまちづくり委員会5役の役員選出方法に行き詰まりが生じてきている昨今、会長直轄の地区内の有識者で構成するプロジェクト委員会を立ち上げ、これからの役員の選出方法について諮問したい。

1 委員会事業

- (1) 地域づくり事業
 - ①区制と組合活動の活性化
 - ②区単位の活動推進のため、地域づくり支援金の活用を図る
 - ③ホームページを活用した地区内の活動内容と情報の発信を通して、地区外へ三穂の魅力を 伝える
 - ④地区文化財の保全保護及び公共施設用地の環境整備
 - ⑤旧小笠原家書院・小笠原資料館の活用とイベントの開催
 - ⑥公民館及び他委員会、地区内諸団体との連携
- (2) 各種懇談会
 - ①行政・議会との懇談会
 - ア 市長と語るまちづくり懇談会
 - イ 議会報告会への参画と意見交換会への参加
 - ②他地区との交流・懇談
 - 山本地区との定期懇談会の開催
 - ③青年世代と女性の皆さんとの意見交換
- (3) 視察研修

自治振興委員会メンバーの研修会の実施、先進地視察

- (4) その他事業
 - ①歓送迎会の開催
 - ②真陽地区との交流 30 周年記念イベントの開催
 - ③三穂夏まつり、三穂文化祭への参加・協力
- 2 会議等
- (1) 五役役員会の開催
- (2) 区長会の開催
- (3) 自治振興委員会の開催
- 3 プロジェクト委員会
- (1) 五役役員選出方法に関する諮問委員会の立上・開催
- (2)「田舎暮し体験プログラム」の推進、ホームページを通じ募集

令和7年度建設産業委員会事業計画(案)

【基本方針】

『まちづくり基本構想』に則り生活基盤充実のため国・県・飯田市への要望を継続し社会 基盤整備の促進を図る。また災害時対応や整備要望に取り組む。

若者定着と空き家活用による移住の促進、農業振興など関連会議と連携し取り組んでいく。 『君崎ふれあい広場』の住民参加型整備を継続し広場の活用を拡大したい。

ウッドデッキの上屋建築は補助金申請を行う。西広場の階段を作り直す。

『ミツバツツジの森三穂マレットゴルフ場』は大掛かりな整備を終わらせ維持管理に移行する。

※君崎ふれあい広場やマレットゴルフを多くの皆さんにご利用頂くための活動を強化する。

1 委員会事業

- ◆社会基盤・産業振興に関する事業
 - ①近居、同居支援と空き家等の活用による若者定住と人口増加対策
 - ②移住者受け入れに関する事業
 - ③君崎ふれあい広場とミツバツツジの森三穂マレットゴルフ場の整備と利用促進
 - ④農業振興会議との連携
 - ⑤企業誘致に向けた関係機関との調整
 - ⑥生活基盤整備のため県道市道改良要望の継続
 - ⑦その他生活基盤向上のための諸事業への取り組み</br>

◆その他事業

- ①公共交通利用促進と助成事業の継続
- ②災害時避難所設置支援と運営
- ③災害復旧事業や維持補修事業の促進
- ④潰れ地等補償の見直しと対象者への迅速対応
- ◆各種懇談会など
 - ①行政・議会との懇談
 - ・市長と語るまちづくり懇談会
 - ・議会報告会や公共交通市民会議への参画と意見交換会の参加
 - ②他地区との交流・懇談
 - 山本地区との定期懇談会の開催
 - ・中山間地域との連携
 - ・その他地域に活性化につながる懇談会や交流会

2 会議

- ◆五役役員会・区長会・自治振興委員会への出席
- ◆地区内関連各種会議への出席
- ◆他地区との各種会議への出席
- 3 プロジェクト委員会等
 - ◆君崎ふれあい広場管理委員会の開催・運営
 - ◆マレットゴルフ場管理委員会との連携した活動

令和7年度生活安全委員会事業計画(案)

【活動方針】

地域住民が相互に支え合い、防災・減災を目指し、安全で安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。

支援員は委員会の活動支援を行います。

1 委員会事業

- (1) 交通安全事業
 - ①「カーブミラー維持作業」(4月~5月)組合単位でカーブミラーの点検と清掃作業を実施
 - ②「交通支障木除去作業」(7月下旬)組合単位で交通支障木除去作業を実施
- (2) 防犯事業
 - ①防犯灯一斉点検(7月)組合単位で防犯灯点検実施
 - ②防犯パトロールの実施(8月、12月) 夏の地域安全運動、年末特別警戒に合わせ地区内巡視
 - ③「空家調査」(10月) 防火防犯の観点から、地区内の空家の状態を調査
- (3) 市、県(公安委員会)へ地区内の要望を取りまとめ要望
 - ①交通安全施設の設置要望 カーブミラーなど
 - ②交通規制要望
 - ③防犯灯新設·移設要望
- (4) 防犯灯の管理 防犯灯修繕
- (5) 研修視察事業 委員研修視察 隔年度実施 R8が実施年度
- 2 他団体の事業に参加・協力
- (1) 他団体の事業に参加
 - ①地震総合防災訓練(8月31日)委員支援員参加
 - ②三穂地区文化祭(2月)委員会の活動紹介の展示
- (2) 他団体の事業に協力
 - ①交通安全運動人波作戦(4月7日、7月、9月、12月) 実施場所:旧小笠原家書院駐車場

内容: 通行車両への交通安全の啓発

- ②交通安全教室
 - ア 保育園交通安全教室 (5月、10月) 交通安全講話及び路上歩行講習の実施 イ 小学校交通安全教室 (4月) 路上歩行講習及び自転車安全運転講習の実施
- ③消防団非常召集訓練(春季、秋季)
- ④飯伊交通安全協会の会員対象事業
- ⑤飯田地区防犯協会連合会の事業
- ⑥長野県民交通災害共済 取りまとめ (2~3月)
- ⑦行事における交通誘導 要請があった際に実施
- 3 会議
 - ①委員会(第1回委員会に支援員参加)
 - ②飯伊交通安全協会
 - ③市交通安全連絡会
 - ④飯田地区防犯協会連合会

令和7年度健康福祉委員会事業計画(案)

【活動方針】

「自分の健康は自分で守る」健康づくりに関心を持ってもらうための啓発活動、健康増進のための事業を行います。見守り、支え合いと地域福祉の充実を図り、健康づくり事業を通して住民がいきいきと健康に暮らせる社会を目指します。

- 1 委員会事業
- (1) 高齢者を対象とした事業
 - ①シニアの集い(9月)
 - ②独居老人等見守り事業
 - ア 1回目 6月上旬から7月末 要援護者の確認作業(住民支え合いマップの更新作業)も兼ね安否確認
 - イ 2回目 8月中旬頃 熱中症予防を呼びかけながら安否確認
 - ③いきいき教室への支援

地区内2会場(立石・下瀬)で実施

- ④要援護者を対象とした事業
- ア 要援護者名簿データー更新 (6月) 年1回のデーター更新として、昨年度作成した「住民支え合いマップ」を基に、 今年度も日頃の地域の支え合いに役立てるため、要援護者の内容登録の更新と新規登録者調査を実施
- イ 要援護者の安否確認 防災訓練時、自主防災会の指示により、「住民支え合いマップ」を活用し各組合及び健康福祉委員による要援護世帯の安否確認、避難誘導を実施
- (2) 乳幼児を対象とした事業
- ①乳幼児学級への助成 親子の交流、学びの場として公民館開催 (月1回)
- ②三穂小学校及び PTA 行事等における託児事業への協力
- (3) 健康づくり事業
- ①委員会とあわせて健康についての学習会の実施(特定健診、がん検診 他)
- ②一般住民への健康講座の実施 (運動教室 年2回)
- ③胃・大腸がん検診受付手伝い (7月25日(金))
- ④がん検診申込書の取りまとめと受診呼びかけ (12月~1月)
- ⑤各地区健康教室への助成 (立石さくら会等の運動講座など)
- (4) 研修事業
 - ①委員研修事業
 - ア 民生児童委員との合同研修 7月 住民支え合いマップの確認作業、地域福祉と見守り支え合い活動の必要性について
 - イ 飯田市社会福祉大会(地域福祉活動推進研修会と合同開催) 12月
- (5) その他事業
 - ①ボランティア活動 宅老所「まめだに」ボランティア活動 10月
 - ②通所 B 事業立ち上げ協力
- 2 他団体等共催事業
- (1)遺族会「慰霊祭」への協力
- (2) 公民館事業「文化祭」への参加協力
- (3) 公民館女性委員会との共催事業「ほっとけない楽習会」への参加協力
- (4) 結婚相談事業との共催・協力
- 3 会議等
 - ①委員会
 - 第1回 4月 年度初総会「年間計画・予算等の確認について」
 - 第2回 5月 「住民支え合いマップの取り組み等について」
 - 第3回 7月 「要援護者安否確認・防災訓練・シニアの集い等について」
 - 第4回 10月 「運動教室・今後の日程等の確認について」
 - 第5回 12月 「がん検診の取りまとめ等について」
 - 第6回 2月 年度末総会「年間事業報告及び仮決算報告等について」
 - ②Dブロック合同会議(千代・龍江・竜丘・川路・三穂)
 - ・5月 「各地区事業についての情報交換会」
 - その他必要に応じ開催 ③地域福祉活動推進会議
 - ・第1回 5月 「今年度事業、助成事業、情報交換等について」
 - ・第2回 2月 「地域福祉活動推進活動状況、次年度事業計画等について」
 - ④飯田市健康福祉委員会等地区代表者連絡会
 - ・5月 「年間計画、保健事業等について」

令和7年度環境委員会事業計画(案)

【活動方針】

「豊かな自然と環境を未来の子供たちへ残す」を目標に、3R(ごみを減らす、繰り返し使う、リサイクルする)を推進し、ごみ分別意識の向上を図ると共に、不法投棄防止や地域環境の美化と自然景観維持への取り組みを行い、健康で安らぎのある快適で住みよい郷を目指します。

1 委員会事業

- (1) ごみ集積所など管理
 - ① ごみ集積所管理業務 18ヶ所(4種類分別) 予定:年間203回収集/実施回数計3,654回 各集積所管理費補助 各組合にゴミ集積所管理委託料を配分し、集積所の管理運営を行う。 (例:修繕費、カラスガードネットなど購入費ほか)
 - ②リサイクルステーションの管理運営
 - ・三穂自治振興センター駐車場 毎月第1土曜日 年間12回
 - 下瀬悠愛館 偶数月第1土曜日 年間 6回
 - ・立石消防詰所横 偶数月第3土曜日 年間 6回
 - ・JAみなみ信州三穂事業所 奇数月第2土曜日 年間 6回
- (2) 環境美化活動
 - ①ごみゼロ運動
 - ア 春のごみゼロ運動 5月25日(日)組合の都合の良い日に実施
 - イ 秋のごみゼロ運動 11月9日(日)
 - ②全市一斉水辺等環境美化活動 6月29日(日)[予備日7月6日]
- (3)環境学習
 - ①ごみ分別の推進・循環型社会への意識の高揚・自然保護について 等
 - ②リサイクル及び環境施設等への視察研修
 - ③第1回委員会の前に環境課職員による環境学習会実施(対象:委員及び支援員)
- (4) 不法投棄関係事業
 - ①不法投棄回収補助事業
 - ア 春のクリーン作戦 (環境美化重点路線:水晶山付近及び不法投棄指摘箇所) 5月25日(日) イ 秋のクリーン作戦 (西山付近及び不法投棄指摘箇所) 11月9日(日)

 - ②不法投棄防止パトロール 5班 各年 10 回
 - ③不法投棄防止柵ネット付近管理事業 不法投棄防止柵ネット付近の草刈り及び整備作業 7月
- (5) 視察·研修事業
 - ①埋め立ごみ組成調査(分別)研修 6月中旬予定
 - ②飯田市内施設見学(組成調査に合わせ実施) 稲葉クリーンセンター
 - ③その他研修
- (6) その他事業
 - ①水質検査 井戸水水質検査斡旋取りまとめ事業 一般飲料水水質検査の申込取りまとめ
 - ②河川愛護活動報奨金事務 県が管理する一級河川において、水辺等美化活動を行う愛護団体への報奨金受領に関する事務 (兄川・弟川・三穂久米川愛護会)
 - ③アレチウリ防除についての周知(チラシ組合回覧など)

2 会議等

- ①委員会
 - 第1回 4月 年度初め総会「年間計画、予算、春ごみゼロ運動等について」
 - 第2回 10月 秋のごみゼロ運動について他
 - 第3回 2月 年度末総会「年間事業及び仮決算報告等について」
 - その他必要に応じ開催
- ②飯田市環境衛生担当委員会連絡会(委員長出席)
 - 第1回 4月 全市一斉水辺等美化活動、補助事業等について
 - 第2回 10月 ごみゼロ運動、組成調査結果等について
 - 第3回 2月 次年度事業について他

令和7年度 企画委員会活動計画(案)

企画委員会活動目標

- 1. 多世代に渡り地域の皆さんが交流できる場を創造します。 2. 委員会相互の連携を図り、横断的な事業実施に努めます。 3. 郷土への関心を高め、愛着と誇りを育む事業を推進します。

月	委員会 開催日	事業内容	関連事業・会議	
4			日 ()公民館総会 24日(木)まちづくり委員会総会	
5				
6				
7			日()ふれあい夏祭り実行委員会	
8		2日(土)ふれあい夏祭り	日()二十歳の集い打ち合わせ	
9			日()運動会実行委員会	
10			日()運動会用具等事前準備 18日(土)運動会前日準備(未定) 19日(日)三穂地区市民運動会	
11				
12				
1		日()二十歳の集い 31日(土)文化祭前日準備	日()文化祭実行委員会	
2		1日(日)三穂地区文化祭	日()飯田市公民館大会 日()Dブロック公民館交流スポーツ大会	
3				
	未定	eスポーツ事業 若者スポーツ大会		

令和7年度 文化委員会活動計画(案)

文化委員会活動目標

- 1. 地域の文化活動の交流の場を創造します。 2. 地域の自然、歴史、文化の保護・継承に努めます。 3. 地域に対する理解と愛着を深める事業を推進します。

月	委員会 開催日	事業内容	関連事業・会議
4	4 日 (金)	26日(土)やまびこマーチ書院CP対応	日()公民館総会 24日(木)まちづくり委員会総会
5			14日(水)人形劇フェスタ会場運営責任者会議
6			
7		7月 日()ふるさとコンサート	日()ふれあい夏祭り実行委員会 日()公民館周辺整備作業
8		10日(日)人形劇フェスタ地区公演	2日(土)ふれあい夏祭り 日()有料公演バスツアー
9			日()運動会実行委員会
10		日()ふるさとめぐり三穂草刈り作業	日()運動会用具等事前準備 18日(土)運動会前日準備(未定) 19日(日)三穂地区市民運動会
11		日()ふるさとめぐり三穂	
12			
1			日()文化祭実行委員会 31日(土)文化祭前日準備
2			1日(日)三穂地区文化祭 日()飯田市公民館大会
3		日()文化セミナー	
	その他	伊豆木人形クラブ補助	

令和7年度 体育委員会活動計画(案)

体育委員会活動目標

- 1. 地区住民の健康増進・体力の向上及び親睦に努めます。 2. 幅広い年齢層が参加できる体育事業を推進します。 3. 体育施設の整備と活用に努めます。

月	委員会 開催日	事業内容	関連事業・会議
4	7日 (月)		日()公民館総会 24日(木)まちづくり委員会総会
5		日()水辺で生き物観察	
6		日()ニュースポーツ大会	
7			日()ふれあい夏祭り実行委員会 日()公民館周辺整備作業
8			2日(土)ふれあい夏祭り
9			日()運動会実行委員会
10		日()運動会用具等事前準備 18日(土)運動会前日準備(未定) 19日(日)三穂地区市民運動会	
11			
12			
1		日()冬季ニュースポーツ大会	日()文化祭実行委員会 31日(土)文化祭前日準備
2			1日(日)三穂地区文化祭 日()飯田市公民館大会
3			
3			

令和7年度 女性委員会活動計画(案)

- 女性委員会活動目標 1.女性同士の学習交流を深め、明るく楽しい元気な地域づくりを推進します。 2.三穂の食文化を学び、広める活動を通し、地域からの食育活動を推進します。 3.健康、環境、福祉など暮らしの課題に即した講座を実施します。 4.委員研修会を開催し、委員の研鑽と交流を図ります

令和7年度 広報委員会活動計画(案)

広報委員会活動目標

- 1. 積極的に地域課題を取り上げ、問題提起を基本とした紙面づくりに努めます。 2. 親しみやすく、魅力ある紙面づくりに努めます。 3. 変貌しつつある三穂を後世に残すよう、様々な出来事を記録し、情報を提供、発信します。 4. 地区外購読者の拡大を図ります。

月	委員会 開催日	事業内容	関連事業・会議
4	3日(木) 10日(木)		日()公民館総会 24日(木)まちづくり委員会総会
5		297号発行予定	14日(水)人形劇フェスタ会場運営責任者会議
6	上旬2回		
7		298号発行予定	日()ふれあい夏祭り実行委員会 日()公民館周辺整備作業
8	上旬2回		2日(土)ふれあい夏祭り 日()有料公演バスツアー
9		299号発行予定	日()運動会実行委員会
10	上旬2回		日()運動会用具等事前準備 18日(土)運動会前日準備(未定) 19日(日)三穂地区市民運動会
11		300号発行予定	
12	上旬2回	日()お正月飾りづくり	
1		301号発行予定	日()文化祭実行委員会 31日(土)文化祭前日準備
2	上旬2回		1日(日)三穂地区文化祭 日()飯田市公民館大会
3		302号発行予定	

令和7年度公民館学級•講座計画(案)

■ 乳幼児学級

- *期間 4月から毎月1回開催(保育園や川路との合同開催により例外あり)
- *対象 乳幼児及びその親、家族
- *内容 子育てについて学習し参加者同士の交流や情報交換を図る場。食育、睡眠、運動、 生活習慣などの学習要素を取り入れ、地域住民との交流機会を設け親学びも実施する。

■ 家庭教育講座(小中学校PTA共催)

- *期間 年1回程度 *対象 保護者、一般
- *内容 家庭教育についての学習の場。地区内関係団体(保育園、小学校、中学校、PTAなど)と連携しながら心の育ちや食育、時の課題をテーマに開催する。

■ 青年学級

- *期間 随時 *対象 高校生~20代前半、20歳の集い実行委員OBなど
- *内容 若者同志が、地域の様々な活動(例:夏祭り、文化祭など)に参加することで実践を 通じて地域を学ぶ体験講座。

■ 高齢者学級

- *期間 5月以降 *対象 高齢者
- *内容 高齢者の生き甲斐づくりや、知恵や技術を地域の中で活かしていただくために開催。 地区内高齢者クラブの交流や活性化も視野に入れて開催する。年4回程度の講座や小 学生、保育園児との交流を通した技術や知恵の伝承を行う。

■ 人権・平和学習

- *期間 通年 *対象 子ども~一般
- *内容 普段は見過ごしがちな人権や平和のことを子ども大人が一緒になって学ぶ場とする。

■ 環境・自然講座

- *期間 4月以降 *対象 一般
- *内容 身近な環境や自然をキーワードに環境の変化などについて学ぶ。

■ 飯田人形劇フェスタ観劇ツアー (図書館三穂分館共催)

- *期間 8月上旬(飯田人形劇フェスタ開催期間中)
- *対象 子ども (小学生以上)
- *内容 図書館三穂分館と連携し、中心市街地にて行われる有料公演の観劇ツアーを行う。

議案第9号

令和7年度 三穂まちづくり委員会予算(案)

【一般会計】

収入総額 10,953,000 円 支出総額 10,953,000 円 差 引 0 円

収 入

科目	7年度予算額	6年度予算額	増減	備考	
交付金	2,871,446	2,795,044	76,402	パワーアップ地域交付金	2,871,446 円
補助金	800,000	800,000	0	中山間地域支援	800,000 円
地区負担金	6,187,000	6,324,000	△ 137,000	負担金 17,000円/世帯(平均世帯数364戸) (加入・脱退により世帯数は変動)	6,187,000 円
委託金	307,200	307,200	0	市広報誌等配布業務	307,200 円
繰越金	649,974	294,800	355,174	令和6年度繰越金	649,974 円
雑収入	137,380	100,956	36,424	地区応援寄附金·社明配分金·利息等	137,380 円
計	10,953,000	10,622,000	331,000		

支 出

科	目	7年度予算額	6年度予算額	増減	備 考
委員会	交付金	5,134,093	6,164,599	△ 1,030,506	各委員会等への配分 5,134,093 円
団体補	助金	1,217,600	1,091,540	126,060	各団体等への配分 1,217,600 円
補助事	業費	0	410,000	△ 410,000	0 円
地域振興	事業費	939,700	555,000	384,700	やぎ飼料等60,000 円准会員事業300,000 円田舎暮らしプロジェクト事業300,000 円命名作成費 9,350円*2件18,700 円出張旅費11,000 円不用品廃棄事業250,000 円
報酬	費	1,040,000	1,080,000	△ 40,000	役員報酬 1,040,000 円
会議	費	200,000	200,000		会議費 200,000 円
需用	費	1,500,000	400,000	1,100,000	事務費・消耗品・水道料・リース代・保険 1,500,000 円 料プリンター、倉庫改装等
他会計組	操出金	363,000	372,000	△ 9,000	
交際	費	60,000	50,000	10,000	消防技術大会、運動会、神社祭典ほか 60,000 円
予備	費	498,607	298,861	199,746	地区負担金変更手数料他 498,607 円
計	•	10,953,000	10,622,000	331,000	

令和7年度 委員会·団体別予算(案)

										単位:円
/	総務	建設産業	生活安全		健康福祉	塌	公民館	自主防災	その他団体	# 4
/	委員公	委員公	委員会	防犯灯会計	委員公	III (委員会	連絡協議会	*	
まちづくり交付金	700,000	000,009	180,000	100,000	285,000	160,000	2,939,093	170,000		5,134,093
団体補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	1,217,600	1,217,600
前年度繰越金	1,167,048	247,433	102,651	483,631	72,136	111,633	655,907	134,816		2,975,255
個別事業 交付金	250,000	0	30,000	300,000	206,000	334,000	0	52,000		1,172,000
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	57,500		57,500
収入計	2,117,048	847,433	312,651	883,631	563,136	605,633	3,595,000	414,316	1,217,600	10,556,448
報酬	0	0	160,000	0	140,000	188,000	400,000	0		888,000
事業費	1,300,000	440,000	70,000	870,000	316,000	311,000	2,705,000	80,000	1,217,600	7,309,600
公議費	0	20,000	60,000	0	27,000	50,000	170,000	0		327,000
補助金·負担金	260,000	230,000	15,000	0	60,000	0	0	0		565,000
研修費	100,000	0	0	0	20,000	20,000	150,000	0		290,000
機器·消耗品·備品	35,000	000,09	0	0	0	16,000	60,000	325,700		496,700
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0		0
事務管理費	6,000	3,000	7,000	10,000	0	20,000	110,000	0		156,000
予備費・雑費	416,048	94,433	651	3,631	136	633	0	8,616		524,148
支出計	2,117,048	847,433	312,651	883,631	563,136	605,633	3,595,000	414,316	1,217,600	10,556,448
差引残額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
**************************************	E 3 # 1 E 3 # 1 E 4 E 4		山州於明月後四てった。「井丁	7 1 1 4 日 4 日 4 7 7 7 7 8 7 7 7 8 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7		神・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11日 人種母家母母家子學母	11年2年2日1日		

^{※1} 三穂消防協力会・飯田市赤十字奉仕団三穂分団・三穂マレットゴルフ場管理運営委員会・三穂保育園(保護者会)・三穂小学校PTA・竜峡中学校運営協議会・伊豆木中央高齢者クラブ・

立石高齢者クラブ・更生保護女性会・食生活改善推進協議会・三穂身体障害者福祉協会・三穂民生児童委員協議会・あじさいの会・たけのこ会・小笠原書院御下屋敷愛護会・三穂児童クラブ・

【特別会計】

令和7年度まちづくり委員会が管理する基金

財政調整基金会計 予算書(案)

繰越金3,634,841 円収入金額0 円支出金額0 円差引残額3,634,841 円

【収入】

L V-V - 1				
科目	本年度予算	前年度予算	増減	備 考
繰越金	3,634,841	3,632,928	1,913	
雑収入	0	0	0	
収入合計	3,634,841	3,632,928	1,913	

【支出】

科目	本年度予算	前年度予算	増減	備考
他会計繰出	0	0	0	
支出合計	0	0	0	

地域づくり資金特別会計 予算書(案)

繰 越 金7,899,624 円収入金額0 円支出金額0 円差引残額7,899,624 円

【収入】

科目	本年度予算	前年度予算	増 減	備考
繰越金	7,899,624	7,588,489	311,135	
他会計繰入金	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
収入合計	7,899,624	7,588,489	311,135	

【支出】

1/U				
科目	本年度予算	前年度予算	増減	備考
他会計繰出金	0	0	0	
支出合計	0	0	0	

建産委潰地補償金特別会計予算書(案)(建産委員会管理)

繰 越 金535,270 円収入金額0 円支出金額0 円差引残額535,270 円

【収入】

科 目	本年度予算	前年度予算	増減	備考
繰越金	535,270	535,031	239	
基金繰入金	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
収入合計	535,270	535,031	239	

【支出】

1 A H I				
科目	本年度予算	前年度予算	増減	備 考
	0	0	0	
支出合計	0	0	0	

議案第9号 令和7年度 小笠原書院管理特別会計予算書 (案)

【特別会計】

収入総額 3,867,000 円 支出総額 3,867,000 円 差引 0 円

収入 (単位:円)

科目	7年度予算額	6年度予算額	増減	備考
受託収入	3,286,000	3,016,000	270,000	指定管理料
入館料	300,000	300,000	0	観覧料
繰越金	280,899	192,639	88,260	前年度繰越金
雑収入	101	11	90	利息
計	3,867,000	3,508,650	358,350	

支 出

	科目	7年度予算額	6年度予算額	増減	備考
	管理手当	2,360,000	2,055,000	305,000	304日×日当 180時間×作業手当
	需用費	905,000	880,000	25,000	
	消耗品費	35,000	20,000	15,000	事務消耗品、洗剤、救急品他
	燃料費	200,000	200,000	0	LPガス、ガソリン
	印刷製本費	70,000	60,000	10,000	観覧券印刷
	光熱水道費	500,000	500,000	0	電気、水道
	修繕費	100,000	100,000	0	機器等修理
	役務費	73,000	53,000	20,000	
	通信運搬費	60,000	50,000	10,000	電話料、郵送料
	手数料	10,000	0	10,000	振込手数料
	保険料	3,000	3,000	0	周辺山火災林保険
	委託料	529,000	400,000	129,000	
	清掃業務委託料	440,000	390,000	50,000	館内清掃業務委託料
	特別展示委託料	0	10,000	△ 10,000	
	除草等業務委託料	89,000	0	89,000	
他	2会計繰出金	0	0	0	
	予備費	0	120,650	△ 120,650	
	計	3,867,000	3,508,650	358,350	